ご存知ですか？

歯は毎日少しずつ動いています

矯正装置が外れた時点で治療は終了！と思っていませんか？
装置を外した瞬間から、歯は少しずつ動き始め、自然と元の歯並びに戻ろうとする「後戻り」が起こります。歯が動く原因は舌癖（ベロの癖）、歯ぎしり、頬杖、加齢による変化など様々ですが、「後戻り」を遅らせるためにこれから使っていただくのが、リテーナーという保定装置です。
※後戻りの程度には個人差があります。

リテーナー

来院間隔とリテーナーの装着頻度について

矯正装置を撤去後、定期的にメンテナンスを実施します。メンテナンスの頻度は徐々に長くなります。リテーナーは、セット後１年間は 24 時間の使用、１年経過後は夜間の使用を継続していただくようお願いいたします。

メンテナンス頻度

装置撤去 術後検査等	術後１ヶ月 チェック	術後５ヶ月 チェック	術後 12 ヶ月 チェック	年に１回の チェックを継続

リテーナーの装着頻度

リテーナー セット	24 時間装着	夜間の使用 ＋ 装着できる時は装着する

※リテーナーは消耗品です。経年劣化の度合いに応じて再製作が必要となる場合がございます。

リテーナーはいつまで使えばいいの？

※リテーナーセット後１年間は 24 時間使用、１年経過後は夜間の継続的な使用が必要です

後戻りの再治療例

矯正治療後、リテーナーを正しく着用しなかったために発生した、後戻りのご相談をいただくことがあります。重度の後戻りに気づいた時点でリテーナーを使用してもリテーナーが正しくフィットすることはありません。後戻りを再治療することは悪いことではありませんが、正しくリテーナーを装着することで、理想の歯並びを長持ちさせることが可能です。
※当院の患者様で後戻りが起きた場合、再治療をご希望の方には特別再治療料金にて実施します。

矯正治療後
リテーナー装着忘れにより
口ゴボになった症例

抜歯を併用した再治療を実施

当院の患者様で再治療が必要になった場合の治療費（上下顎の場合）

非抜歯での再治療費	100,000 円（税抜）
抜歯が必要な再治療費	200,000 円（税抜）

※リテーナー代込みの価格です。

矯正治療後に歯が動く仕組み

矯正治療後は、歯と歯ぐきの間にある歯根膜が開いた状態になっています。この歯根膜にある細胞が活動することによって、せっかく矯正した歯が少しずつ移動してしまい、歯並びが元の状態に戻ろうとするため、後戻りが起こります。
そのため、歯根膜が引き締まって落ち着くまでの間は、リテーナーで保定することが重要となるため、24 時間使用する必要があります。使用時間については定期検診時の口腔内の状態によって変更します。成長や加齢変化により歯周組織の状態は常に変化するため継続的にリテーナーを使用する必要があります。
歯並びは、目・耳・肌などと同様に老化していきます。リテーナーには歯並びを今以上に良くする働きはありませんが、後戻りを抑えるためのエイジングケアの役割があります。

後戻りの仕組み

矯正後、理想の位置に移動した歯
歯根膜内の細胞が元の位置に戻そうとする

リテーナーのお手入れ方法

専用洗浄剤以外でリテーナーを洗うと劣化が進んでしまい、短期間で破損する恐れがあります。長く使用するために当院推奨の専用洗浄剤（リテーナーシャイン）をご使用ください。